

平成 26 年 7 月 9 日（水）に開催した第 4 回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は、次のとおりである。

## 1 議 案

受託事業について

### ア 趣旨

静岡県教育委員会が行う「アカデミックチャレンジ事業」の一環として、高校生が本学において研究体験（講座）を行い、研究課題に対して主体的に取り組む姿勢や科学的に探究する能力の向上を目指す「チャレンジラボ」委託事業を受託することについて、その承認を求める。

### イ 主な意見

- ・大変意義のあるものなので、高校生に興味を持ってもらうよう積極的に行ってほしい。

### ウ 審議結果

審議を踏まえ、議決された。

## 2 報告事項

### (1) 地（知）の拠点整備事業の状況について

事務局から、文部科学省が行う「地（知）の拠点整備事業」について、昨年度に引き続き申請を行ったが、書類審査の結果面接には至らず、採択されなかったことが報告された。また、学長から、採択の有無に関わらず、地域貢献推進のため申請した事業を実施していくことが補足された。

### (2) 平成 26 年度卒業生 就職内定状況について

事務局から、平成 26 年度卒業見込者（平成 27 年 3 月卒業）の就職内定状況について、7 月 4 日現在の就職内定率が前年同時期と比べ約 10 ポイント高いこと等が報告された。

### (3) 「革新的技術創造促進事業（異分野融合共同研究）」について

学長から、京都大学医学研究科と共同して、生物系特定産業技術研究支援センターによる標記事業に応募した結果、採択されたことが報告された。また、研究テーマを「医学・栄養学との連携による日本食の評価」「世界の健康に貢献する日本食の科学的・多面的検証」とし、本学は、日本食の歴史的定義について担当することが補足された。

以上により議事を終了した。